

# エア・ウォーター健都における オーラルケアの取り組み

地球の恵みを、社会の望みに。



2023.03.30

エア・ウォーター株式会社 健都プロジェクト  
歯科衛生士 辻

# 【自己紹介】

地球の恵みを、社会の望みに。

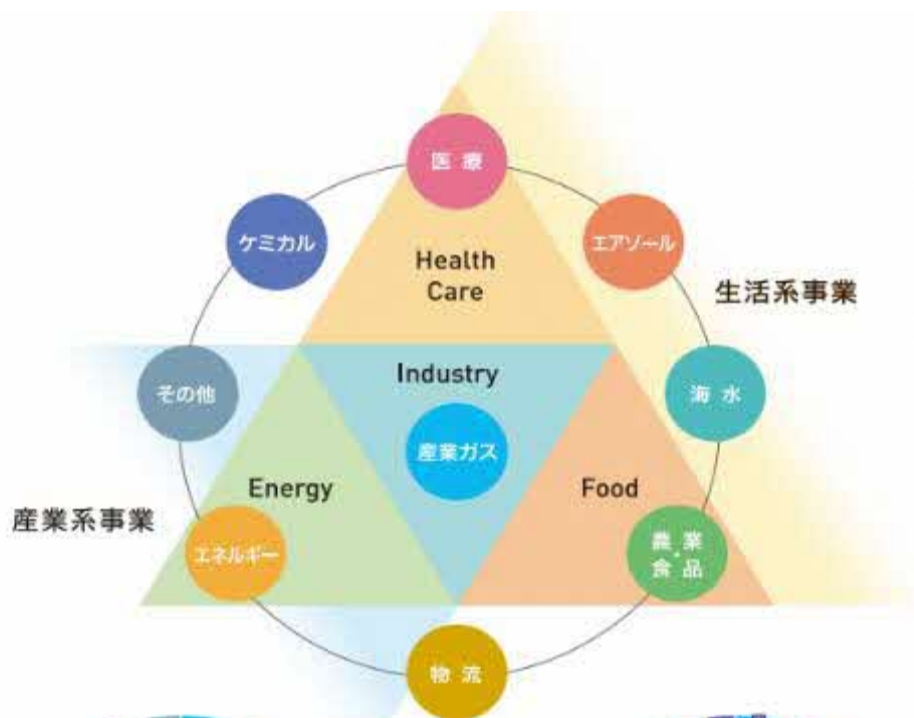


[https://pic.or.jp/country\\_tourism/4924/](https://pic.or.jp/country_tourism/4924/)



# 【エア・ウォーターについて】

地球の恵みを、社会の望みに。



## 国内シェア

産業ガス		医療	農業・食品	海水
窒素 23%	酸素 30%	医療用酸素 38%	野菜系飲料受託生産 41%	業務用塩 <sup>1)</sup> 42%
アルゴン 34%	ドライアイス 47%	医療ガス配管工事 45%	※自社調べ	方向性電磁鋼板用マグネシア <sup>2)</sup> 33%
※出典:ガスレビュー社「ガスシオラマ2021」		※自社調べ		※1自社調べ ※2自社調べ、世界シェア

国内事業拠点 **676** 拠点

内、産業ガス充てん拠点 **65** 拠点  
内、物流営業拠点 **97** カ所

連結従業員数 **18,843** 名

M&A社数(2000年以降) **224** 社  
※非連結子会社含む

海外従業員数(18カ国) **4,386** 名

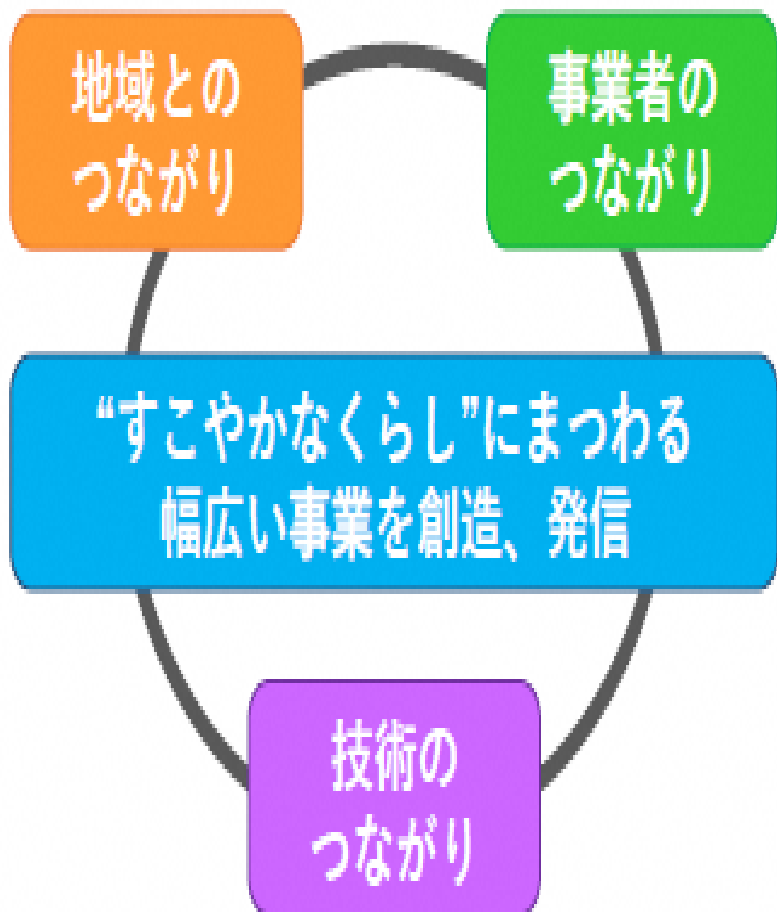
研究開発者人数 **349** 名

保有特許数 **1,549** 件  
(2021年10月時点 権利存続分のみ)

産官学連携のプロジェクト稼働数 **138** 件

# 【エア・ウォーター健都について】

地球の恵みを、社会の望みに。



# Innovation Plant

イノベーションの種を育て、人と人がつながり、  
未来の暮らしが創造されるエネルギープラント

空気、水、自然と人（AWや施設に来る人）が繋がり合うことで、イノベーションの種がつくられ、育てられていく。  
やがて育った苗は花をつけ、実となり、新たなイノベーションの糧となる。

## エア・ウォーター健都の役割

### <STEP 01>

地域住民に開かれた交流の場でありながら、  
技術や知識を体感、共有できる場の創出。

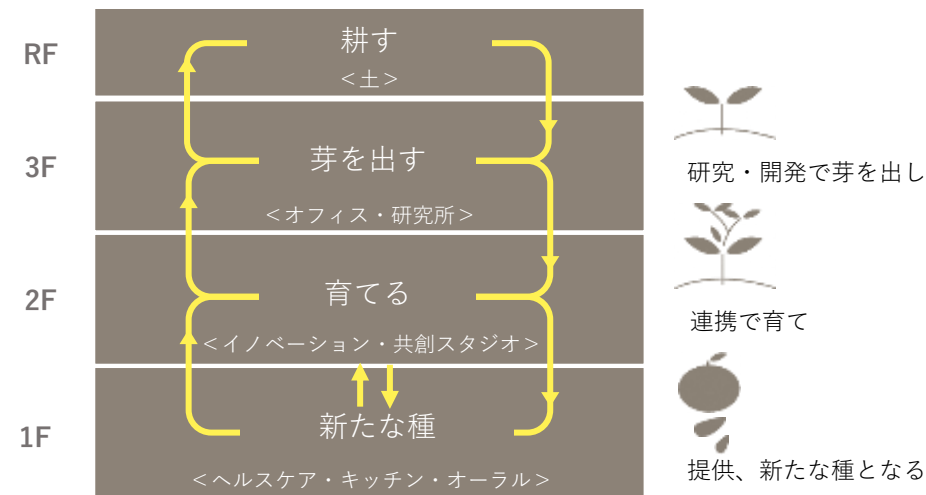
### <STEP 02>

生活者目線で様々な事業を検討することにより各社のコラボレーションが  
推進し、魅力あるコミュニケーションチャネルとなる。

### <FINAL STEP>

企業ブランディングが向上し、各事業や技術が更なる発展することで、  
エア・ウォーターとお客様が『共に創る未来の健康と暮らし』を  
実現する場となる。

## 施設内イノベーション



# 【エア・ウォーター健都各階ご紹介】

地球の恵みを、社会の望みに。



## 3F : 事業がつながる、Creative Lab

AWグループの研究開発・事業開発によって事業の芽を出すエリア

オフィススタジオ

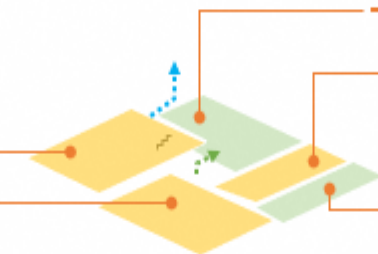


## 2F : 創造・発信拠点、Connecting Lab

連携で事業を組み立てる(拡大する)エリア

共創スタジオ

- ・試作キッチン、官能検査室
- ・打合せルーム
- ・協業ワークスペース等



セミナースタジオ

イノベーションスタジオ

エア・ウォーターグループの情報発信場

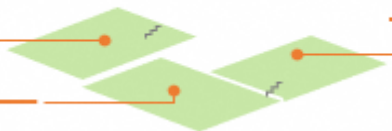
カフェテラス

## 1F : 地域とつながる、Living Lab

サービス、製品を実装・提供するエリア

ヘルスケアスタジオ

キッチンスタジオ



オーラルケアスタジオ



↑ 空気と水、地球をイメージしたイノベーションスタジオでAWグループの多様な事業を紹介

オーラルケアスタジオ  
・自由診療歯科医院  
・予防領域

ヘルスケアスタジオ  
・自治体連携でビジネスモデル構築  
・フレイル、サルコペニアの予防と改善  
「筋力をつけて、高齢社会を乗りきろう」

キッチンスタジオ  
・口からはじまる未来「スクエアキッチン」  
おいしさ＝あじわい×とどのい+まなびの提供

↑ 1階 各スタジオコンセプト

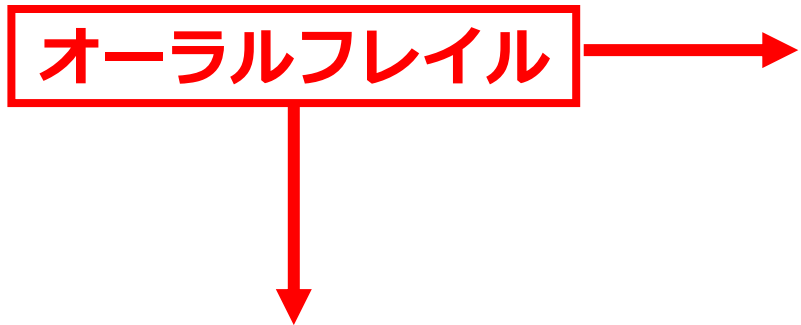
## ＜あなたに合ったオーダーメイドの歯科予防プログラム＞

- ・ **検査結果**に基づき、ひとりひとりに合わせた**予防プログラム**を提案
- ・ 子どもから大人まで**生涯にわたるオーラルケア**で**むし歯や歯周病の発症・再発の防止**を目指す

**お口の健康から全身の健康へつなげ、健康寿命の延伸に寄与する**

# 【お口の健康から全身の健康へ】

地球の恵みを、社会の望みに。



出典：日本歯科医師会「歯科診療所におけるオーラルフレイル対応マニュアル2019年版」

**「オーラルフレイル」の人が抱えるリスク**

新規発症

身体的フレイル	2.4 倍
サルコペニア	2.1 倍
要介護認定	2.4 倍
総死亡リスク	2.1 倍

図 1-7 オーラルフレイルに関する疫学データ  
1：「オーラルフレイル」の人が抱えるリスク

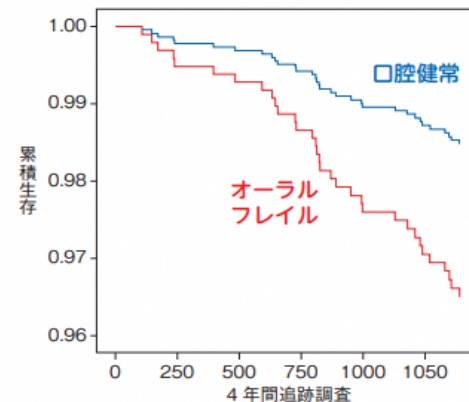
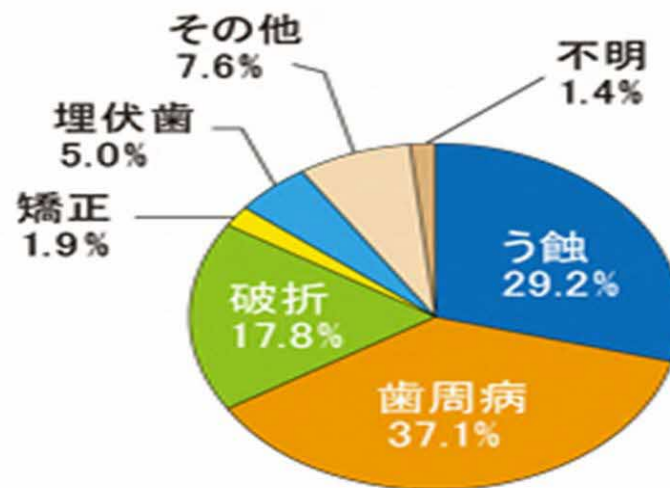


図 1-8 オーラルフレイルに関する疫学データ  
2：オーラルフレイルと生存率



図：抜歯の主原因(全体)

出典：厚生労働省 e-ヘルスネット

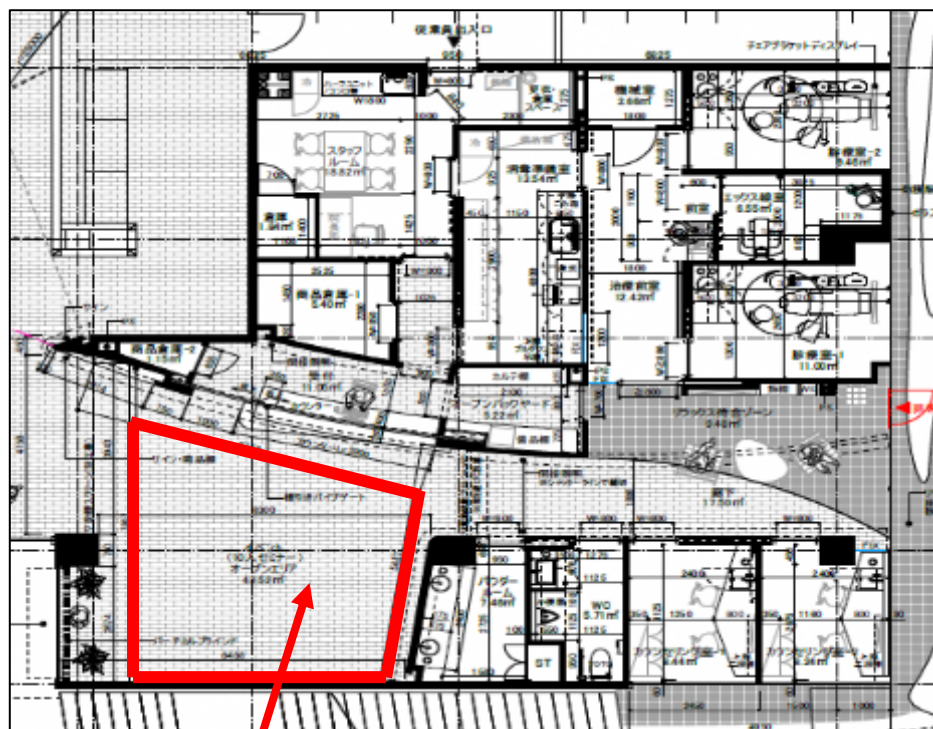
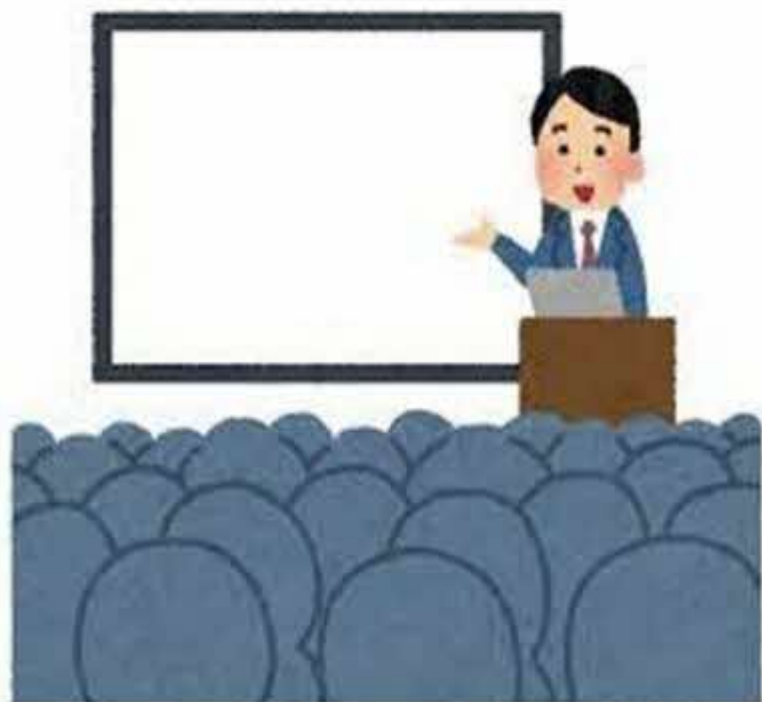


むし歯や歯周病の原因は**お口の中の常在菌 = 追い出せない**



むし歯や歯周病を発症・再発させないためには  
定期的なバイオフィルム管理が必要不可欠

## 各種セミナー



**イベントオープンエリア**

## セルフケア製品の提案と販売



(出典：歯愛メディカル)

# 【オーラルケア関連商品の開発・試験実証】

地球の恵みを、社会の望みに。



(川本産業 口腔ケアジェル)

【健都・オーラルヘルス研究会の発展に期待すること】

## 様々な医療機関、企業との連携を通して 共創の場として新たな事業を創出



人と自然、集う場所と働く場所がさまざまなかたちでつながりあい  
多様なコミュニケーションを通して、新たな事業を生む施設

健康・くらしをキーワードに“つながる”共創の場づくり  
2023年9月OPEN



# 参考資料

なぜ、検査結果に基づいた予防プログラムの策定が必要なのか？

⇒ **リスクの軽減がなければ再治療を繰り返す原因**となるため、

**検査結果から適切なリスクアプローチを行うことが重要**

オーラルケアスタジオにおいては

エビデンスに基づいたリスク評価で予防プログラムを策定



## 2023年夏 エア・ウォーター健都1階にOPENします



## 初診：30分

初診カウンセリング+パノラマX線撮影

## 2回目：60分

- ① 唾液検査（むし歯・歯周病のリスク評価）
- ② 口腔内写真撮影
- ③ 口腔内所見
- ④ 歯周組織検査（歯周ポケット測定：歯周病の評価）

⇒ 検査結果をもとに予防プログラムを策定、次回来院時に説明

# 【診療の流れ（3回目以降）】

地球の恵みを、社会の望みに。



## 3回目：60分

治療計画および予防プログラム説明+歯のクリーニング

## 4回目以降：30～90分

・ 歯周病の方：SRP

⇒歯石除去と歯ぐきの処置

・ むし歯の方：治療

⇒むし歯の処置

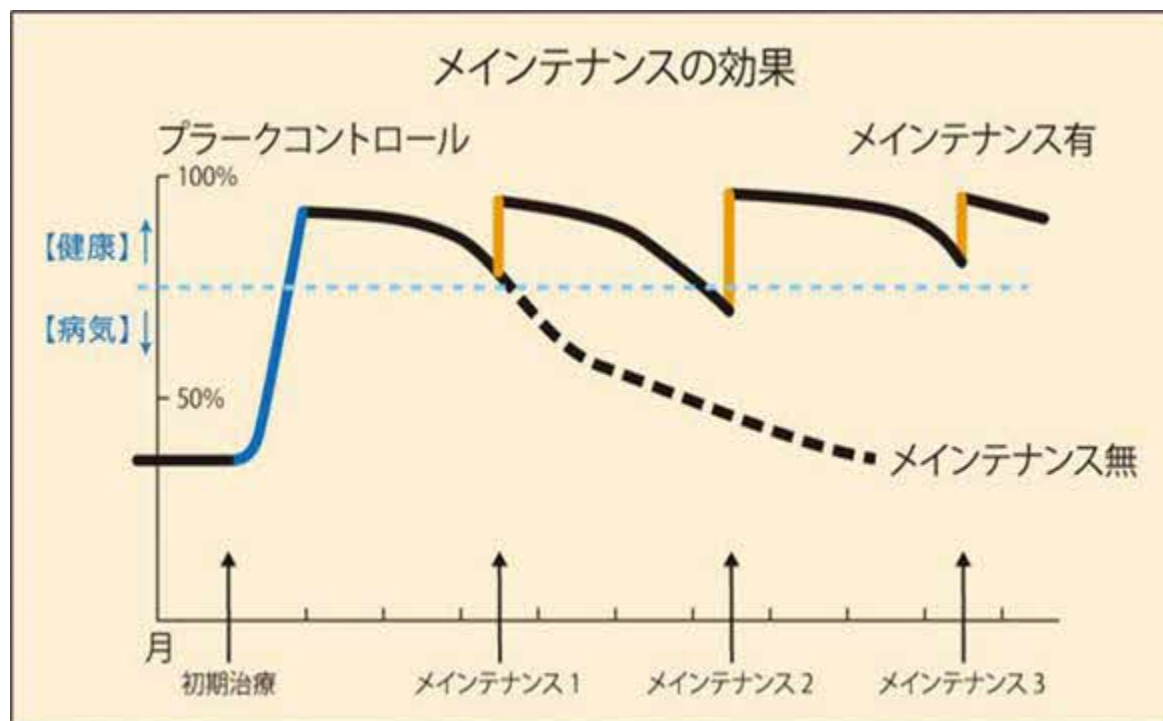
# 【診療の流れ（メインテナンス）】

地球の恵みを、社会の望みに。



患者様それぞれに合った**メインテナンス間隔（1～6か月）**でリコール

メインテナンス：60分

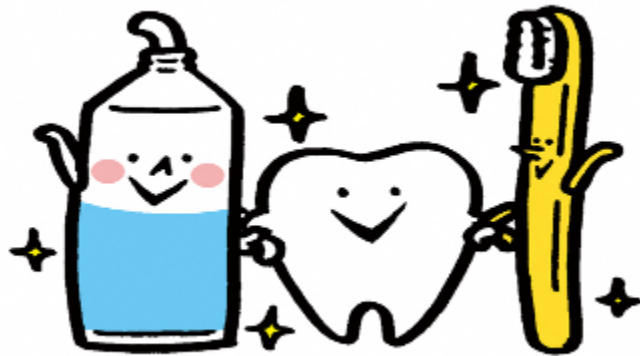


セルフケアで落とせる  
汚れは6割程度、歯科医院  
での定期的なプロケアが  
重要

(出典：コミュニケーションギア)

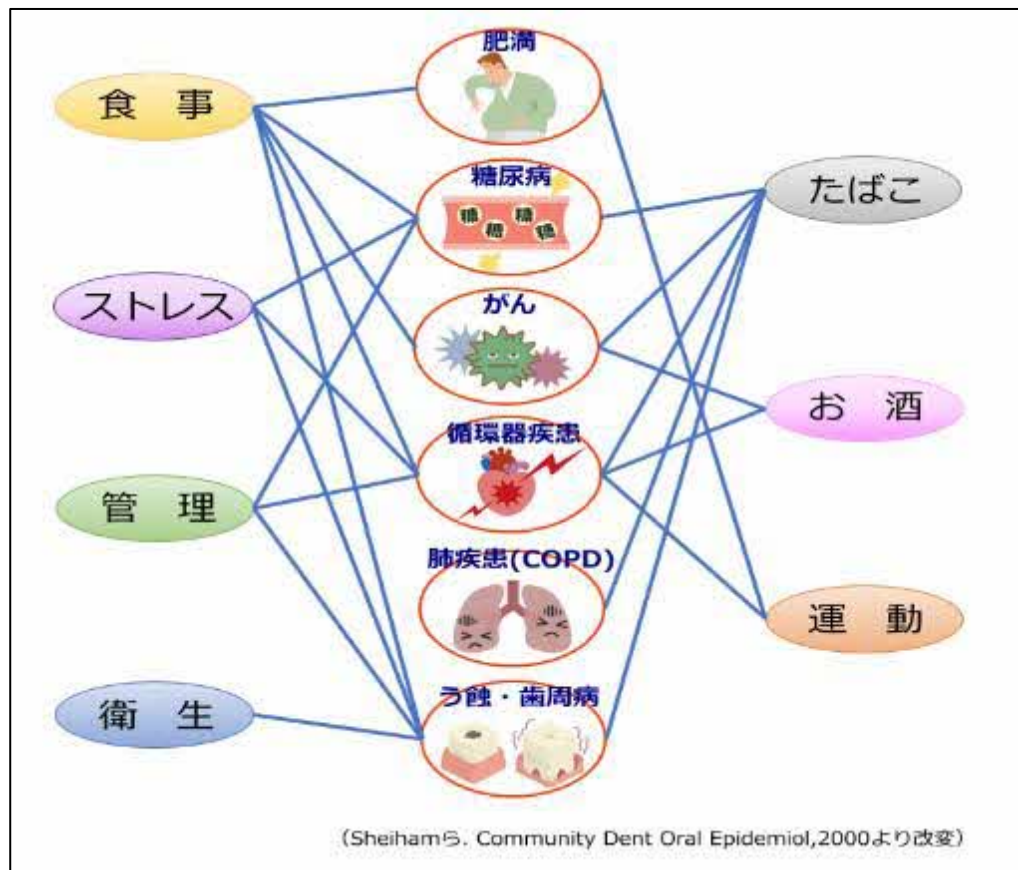
**オーラルケアスタジオでは患者様自身でプログラム内容  
を選択していただくことも可能**

**⇒時間的制約などに配慮し、それぞれのライフスタイル  
に合わせて柔軟に対応**



# 【お口の健康と全身の健康の関連性】

地球の恵みを、社会の望みに。



(Sheihamら. Community Dent Oral Epidemiol,2000より改変)

## むし歯や歯周病

- ・ 全身の生活習慣病と多くのリスクファクターを共有
- ・ 歯周病は100以上の全身疾患と関連

健康なお口を保つことは  
全身の健康維持にもつながる

(出典：厚生労働省 e-ヘルスネット)